

令 地	和 域	5 年 医	年 度 療	第 2 回	飯 伊	調 整	医 療	會	議	資料 1-1
令	和	5	年	1	2	月	1	8	日	

地域医療構想における 長野県の対応方針について

地域医療構想における各医療機関の対応方針について

- 今年度末までに、一般・療養病床を持つ公立・公的・民間病院及び有床診療所において、2025年における対応方針の策定、検証・見直しが求められている。
- 昨年度実施した将来意向調査の回答内容を基に、対応方針の共通様式を作成し、各圏域の地域医療構想調整会議の場において各医療機関から説明の上、協議を行う。

■ 対応方針

- 対応方針の様式は、県から示します。
- 公立病院は、公立病院経営強化プランを対応方針として取扱います。

【対応方針(様式)の内容】

1. 自院の現状

- (1) 許可病床数(令和4年7月1日時点)
- (2) 医師・看護職員の職員数(令和4年7月1日時点)
- (3) 診療科目(令和4年7月1日時点)
- (4) 自院の特徴と課題

2. 今後の方針

- (1) 自院の今後の方針(今後の圏域における役割等)
- (2) 2025年における非稼働病棟への対応
- (3) 2025年・2030年における許可病床数の予定

■ 対応方針の取扱い

今後開催する調整会議の資料として活用し、会議後に県ホームページ上で公開します。

令和5年度 各医療機関の対応方針の説明について

【病院】

- 自院の対応方針を作成し、調整会議の場で、その内容についてご説明ください。
(調整会議に参加していない病院にも出席(対面orオンライン)及び説明をお願いします。)
- 調整会議の日程等は、保健福祉事務所よりご連絡します。

【有床診療所】

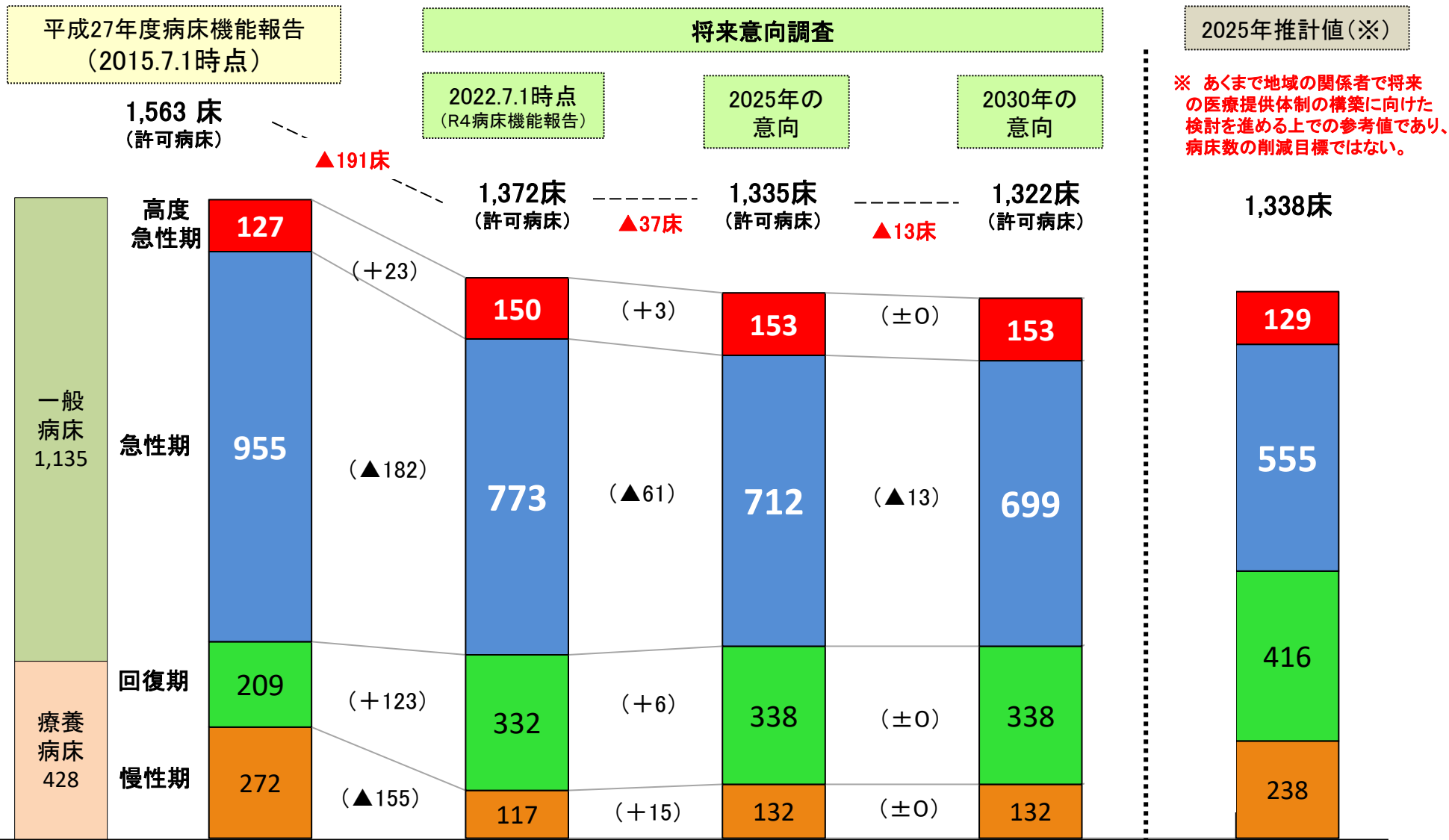
- 有床診療所の対応方針については、協議済みとなっています。
(各圏域の第1回調整会議において、県から各診療所の対応方針を説明)

【共通事項】

- 対応方針は、県が示す様式を用いて作成し、説明資料としてください。
※ 公立病院(経営強化プラン策定対象)は、経営強化プラン概要資料の使用も可能です。
- 許可病床数の増床を伴う部分については、増床計画の必要性等が整理された段階で、増床の可否も含めて、別途調整会議へ諮ることを前提とし、対応方針の協議を行うものとする。

対応方針 — 機能別病床数の意向 — (飯伊医療圏)

- 2025年の意向を集計した結果、2022年7月1日時点と比較すると、急性期から他の機能への転換が図られ、総病床数は37床減少する見込み。
- 2030年の意向を集計した結果、2025年の意向から総病床数が13床(急性期)減少する見込みとなっている。



対応方針 — 機能別病床数の意向 — (飯伊医療圏: 医療機関別)

- 2025年までに、健和会病院、下伊那厚生病院、下伊那赤十字病院、瀬口脳神経外科病院において急性期機能から他の機能への転換が行われる見込み。
- 2025年から2030年までの間には、飯田病院が急性期病床13床を削減する見込み。

【凡例】 A: 2022年7月1日時点の機能別病床数 B: 2025年における機能別病床数の意向 C: 2030年における機能別病床数の意向

病院名	高度急性期				急性期				回復期				慢性期				休棟				介護施設等への転換				病床数計										
	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B					
飯田市立病院	131	131	131	0	0	226	226	226	0	0	46	46	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	403	403	403	0	0
飯田病院	5	5	5	0	0	155	155	142	0	-13	52	52	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	212	212	199	0	-13
輝山会記念病院	0	0	0	0	0	52	52	52	0	0	100	100	100	0	0	47	47	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	199	199	199	0	0
健和会病院	5	4	4	-1	0	78	60	60	-18	0	83	89	89	6	0	33	36	36	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	199	189	189	-10	0
長野県立阿南病院	0	0	0	0	0	69	69	69	0	0	16	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	85	85	0	0
厚生連下伊那厚生病院	0	0	0	0	0	51	37	37	-14	0	16	16	16	0	0	8	20	20	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	73	73	-2	0
下伊那赤十字病院	0	0	0	0	0	66	56	56	-10	0	0	0	0	0	0	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	62	62	-10	0
瀬口脳神経外科病院	9	13	13	4	0	57	38	38	-19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	51	51	-15	0
菅沼病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22	22	0	0
病院計	150	153	153	3	0	754	693	680	-61	-13	313	319	319	6	0	116	131	131	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1333	1296	1283	-37	-13

有床診療所名	高度急性期				急性期				回復期				慢性期				休棟				介護施設等への転換				病床床計										
	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B	A	B	C	B-A	C-B					
慶友整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0
市瀬整形外科	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0
橋上医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
有床診療所計	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0	19	19	19	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	39	0	0

総計	150	153	153	3	0	773	712	699	-61	-13	332	338	338	6	0	117	132	132	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1372	1335	1322	-37	-13
-----------	------------	------------	------------	----------	----------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	----------	----------	------------	------------	------------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-------------	-------------	-------------	------------	------------

対応方針 — 今後の圏域における役割の意向と具体的な今後の方針 — (飯伊医療圏)

○ 各医療機関の今後の役割の意向と具体的な今後の方針は以下のとおり。

【凡例：今後の圏域における役割の意向】

- ①：重症の救急患者への対応や手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う医療機関
- ②：救急患者の初期対応や比較的軽症が軽い患者に対する急性期医療を担う医療機関
- ③：在宅や介護施設等で急性増悪した患者（サブアキュート）や、急性期経過後に引き続き入院医療を要する患者（ポストアキュート）の受入機能を担う地域包括ケアの拠点となる医療機関
- ④：回復期リハビリテーション医療を提供する医療機関
- ⑤：長期にわたり療養が必要な患者（重度の障がい者（児）を含む）に対する入院医療を担う医療機関
- ⑥：特定の診療に特化した役割を担う医療機関（例：産婦人科、精神科等）
- ⑦：かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う医療機関

医療機関名	病診区分	今後の圏域における役割の意向(◎は主たる役割)							具体的な今後の方針
		① 高度・専門	② 軽症急性期	③ 地ケア	④ 回リハ	⑤ 長期療養	⑥ 特定診療	⑦ かかりつけ	
飯田市立病院	病院	◎		○			○		当院は今後も、飯伊医療圏の中核病院として高度・専門医療を中心とした急性期医療を担っていきます。
飯田病院	病院	○	◎	○	○	○	○	○	○地域の開業医や施設等との連携をより深め、これまでも力を入れ取り組んできた、疾患・病期に応じた組織横断的な院内連携を継続し、急性期から軽症の入院を要する患者の受入や、長期療養が必要な慢性期患者の受入等の機能を発揮したい。また、飯田下伊那地域の地域包括ケアの拠点となる病院として地域に貢献していきたい。
輝山会記念病院	病院		○	○	○	○		◎	・地域のかかりつけ病院、コミュニティーホスピタルとしての機能の拡充。
健和会病院	病院		○	◎	○	○		○	2022年10月病棟再編を行い一般病床マイナス18床、地ケアプラス6床、療養プラス3床、急性期医療の受け入れ、回復期リハ病棟での重症者受け入れの役割を担いながら在宅支援での地域包括ケア病棟、療養病棟を最大限にいかしていく。在宅医療への展開、強化を行う。
長野県立阿南病院	病院		◎	○				○	・2021年(令和3年)3月から地域包括ケア病床を本格的に稼働させており、急性期経過後に引き続き入院医療を要する患者の受け入れにも力を入れていきたいと考えます。
長野県厚生農業協同組合連合会下伊那厚生病院	病院		◎	○		○	○	○	現行の病床数と機能を維持し、下伊那北部地域の重症者以外の救急医療の提供をベースに、ポストアキュートやサブアキュートの受入と近隣の開業医や介護施設等からのニーズに応じていく。また、現在の標榜診療科の診療とプライマリー医療も継続する。
下伊那赤十字病院	病院		○	◎	○	○		○	・下伊那郡北部(一部上伊那郡南部含む)における地域住民に、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・在宅支援を一体的に提供する。
瀬戸脳神経外科病院	病院	◎	○					○	神経救急へ特化した医療機関として、24時間365日、重症の救急患者の受け入れ、手術等を実施する方針である。併せて、早期からのリハビリテーションを実施し、必要に応じて脳卒中地域連携パスを基に回復期病院へ転院となることでADLの維持向上を目指す。
菅沼病院	病院			◎	○	○		○	大きな変更は考えていないが、急性期病院の後方支援を行うとともに、他疾患をかかえ回復に時間がかかる、もしくは回復が難しい患者さんの慢性的な医療支援、また治療を継続して行っていく。入院患者のACP、地域診療所と連携しACPの取り組みをしていく。かかりつけ医として、患者さん本人をみるとともに、家族が入院された時なども必要があれば療養、治療の支援をつづけていく。
慶友整形外科	診療所		○		◎			○	現状維持
市瀬整形外科	診療所		◎		○			○	現状を維持するとともに、大学病院等の高度医療機関と連携し、ベストな方法を考える。
橋上医院	診療所							◎	在宅医療における、24時間対応可能な訪問診療、在宅看取り。

本県における今後の地域医療構想の進め方 スケジュール(案)

	令和5年度			令和6年度			
	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
圏域別調整会議	第1回	第2回 <small>必要に応じて開催</small>	第3回	<small>必要に応じて開催</small>	第1回	<small>必要に応じて開催</small>	第2回
	1. 各医療機関の対応方針の策定や検証・見直し			2. 構想区域全体の2025年における医療提供体制の検証(圏域ごとの課題について議論) <small>※昨年度より変更</small>			
医療情勢等連絡会	必要に応じて随時開催						
県単位調整会議			第1回				第1回

■ 圏域別調整会議の議題(案) ※地域医療構想に関する議題のみ

【令和5年度第1回】

- 各医療機関の対応方針について(病院・有床診)

【令和5年度第2回】

- 各医療機関の対応方針について(病院・有床診)

【令和5年度第3回】

- 各医療機関の対応方針について(病院)
- 構想区域全体の医療提供体制について(圏域ごとの課題設定)

【令和6年度～】

- 構想区域全体の医療提供体制の検証について等

★ スケジュール(案)の変更点等<構想区域全体の検証>

- 圏域ごとの課題を議論することを構想区域全体の検証とみなす。
- 令和5年度までとしていたものを、令和5年度から令和6年度にかけて議論を行う。